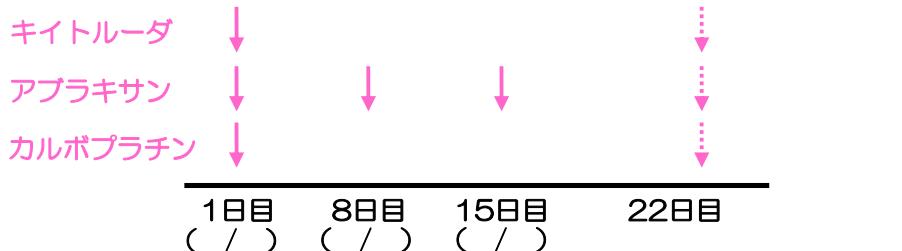


レジメンと主な副作用の指導内容

☆ 治療スケジュール (キイトルーダ+Nab-PTX+CBDCA) 下記の治療を3週間ごとに繰り返します。



☆ 治療に使うお薬について

時間	お薬の名前	お薬の作用
① 15分	アロキシバッグ 0.75 mg/袋 デキサメタゾン 9.9 mg	吐き気予防 アレルギー予防 皮疹予防
② 30分	キイトルーダ [200mg] mg 生理食塩液 50 ml	抗腫瘍剤
③ 15分	生理食塩液 50ml	
④ 30分	アプラキサン [100mg/m ²] mg 生理食塩液 100ml	抗腫瘍剤
⑤ 30分	生理食塩液 50ml	
⑥ 1時間	カルボプラチソウ [AUC=5] mg 5%ブドウ糖液 250ml	抗腫瘍剤
⑦ 15分	生理食塩液 50ml	

*8日目、15日目は②,⑥の点滴はありません

☆ アプラキサン、カルボプラチソウの副作用について

○自覚症状として現れやすいもの

- ・アレルギー反応 (カルボプラチソウ点滴中～)
さむけ、頭痛、かゆみ、咳、息苦しさ、喉のイガイガなどの症状が現れた場合は、すぐにお知らせください。
- ・吐き気 (当日～)
- ・味覚異常、臭覚過敏 (当日～)
- ・便秘 (当日～)
- ・筋肉や関節の痛み
- ・手足のしびれ (回数を重ねるとおこりやすい)
- ・口内炎 (1～2週間ごろ)
普段からうがいなどで口の中をきれいに保ってください。

・下痢

腹痛や1日4回以上の下痢、水様便、夜中に下痢が継続する場合はお知らせください。

・皮膚や爪の荒れ、色素沈着

保湿や爪のケアを心がけてください。

・脱毛 (2週間ごろ当日～)

投与終了後は再び生えてきます。
頭皮を清潔に保ちましょう。

・間質性肺炎

咳・息切れ・息苦しい・発熱などの症状が現れることがあります。

○自覚症状として現れにくいもの (定期的に検査します)

・骨髄抑制 (1～2週間ごろ)

白血球、赤血球、血小板など血液成分が減ることがあります。

→白血球減少時は感染症にかかりやすくなりますので、手洗い・うがい・マスク着用を心掛けてください。値によっては増やす薬を使用することがあります。

→赤血球減少時は貧血症状が起こりやすくなり、血小板減少時は
血が止まりにくくなります。

☆注意事項

※現れる副作用は個人差があります。 上記の副作用以外にも気になる症状が現れた場合は相談してください。

※抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合はすぐにお知らせください。

※血液検査の結果や副作用の現れ具合によってお薬が延期・減量・休薬・中止になる場合があります。

レジメンと主な副作用の指導内容

☆ キイトルーダの副作用について

○自覚症状として現下記の治療を3週間ごとに繰り返します。

・注射時反応（キイトルーダ点滴中～）

点滴開始後に発熱、さむけ、発疹などの症状が現れることがあります。

また、吐き気や頭痛、倦怠感などが起こる場合もあります。

特に初回に多いと言われています。症状が現れた場合はすぐにお知らせください。

・間質性肺炎

乾いた咳・息切れ・息苦しい・発熱などの症状がある場合は受診してください。

・糖尿病

口や喉の渴き、多飲、多尿、倦怠感などの症状がある場合は受診してください。

・皮膚症状

発疹、皮膚の乾燥、ひび割れが起こることがあります。

皮膚を清潔に保ち、保湿を心掛け、刺激を与えないようにしてください。

・甲状腺機能障害（定期的に検査します）

疲労、脱力感、食欲不振などの症状が現れた場合はお知らせください。

・神経障害

しびれやまひなどの症状がある場合は受診してください。

・重症筋無力症、筋炎

手足に力が入らない、ものが二重に見える、筋肉痛などの症状がある場合は受診してください。

・胃腸障害

下痢、悪心などの症状が現れた場合はお知らせください。

○自覚症状として現れにくいもの（定期的に検査します）

・血球減少

白血球、赤血球、血小板など血液成分が減ることがあります。

→白血球減少時は感染症にかかりやすくなります。発熱時は受診してください。

→赤血球減少時は貧血症状が起こりやすくなり、血小板減少時は血が止まりにくくなります。

・肝機能障害

GOT値、GPT値、ALP値の上昇が現れることがあります。

☆注意事項

※現れる副作用は個人差があります。 上記の副作用以外にも気になる症状が現れた場合は相談してください。

※抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合はすぐにお知らせください。

※血液検査の結果や副作用の現れ具合によってお薬が延期・減量・休薬・中止になる場合があります。